

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】令和4年6月13日(2022.6.13)

【公開番号】特開2021-112497(P2021-112497A)  
 【公開日】令和3年8月5日(2021.8.5)  
 【年通号数】公開・登録公報2021-035  
 【出願番号】特願2020-7797(P2020-7797)  
 【国際特許分類】  
 A 6 3 F 7/02(2006.01)  
 【FI】  
 A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】  
 【提出日】令和4年5月31日(2022.5.31)

【手続補正1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】  
 【請求項1】

遊技者による操作対象とされる操作部と、  
 判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与し  
 うる特典付与手段と、

前記操作部を摸した摸画像表示を行う摸画像表示手段と、

前記操作部に対する操作受付が許容される操作許容状態として、遊技者による押下げ操  
 作がなされたときの操作受付は許容されるが前記摸画像表示として表示されていない操作  
 部として第1操作部及び第2操作部がある操作秘匿許容状態を発生可能であり、該操作秘  
 匿許容状態で前記第1操作部及び前記第2操作部のいずれかに対して操作受付がなされる  
 と、該操作受付に応じた受付後変化を生じさせうる秘匿操作実行手段と、

30

を備え、

前記操作秘匿許容状態において前記第1操作部に対する操作受付及び前記第2操作部  
 に対する操作受付のいずれかがなされたときには、該操作受付に応じた受付後変化の1つと  
 しての受付後表示が表示されているなかでも前記第1操作部に対する操作受付と前記第2  
 操作部に対する操作受付とがいずれも許容されている特別状況下にある場合があり、当該  
 特別状況下において、前記第1操作部及び前記第2操作部のうち前記操作受付がなされた  
 側とは異なる側の操作部に対して操作受付がなされると、該操作受付に応じた受付後変化  
 の1つとして、受付後出力音が出力される場合と、該受付後出力音が出力されない場合と  
 があるようになっており、

40

前記特別状況下において前記異なる側の操作部に対して操作受付がなされて、該操作受  
 付に応じた受付後変化の1つとして前記受付後出力音が出力される場合は、該操作受付  
 を契機として、前記特別状況下において表示状態にあった前記受付後表示を非表示にして  
 該操作受付に応じた受付後表示を新たに表示する場合と、前記特別状況下において表示状  
 態にあった前記受付後表示を非表示にすることなく該操作受付に応じた受付後表示を新た  
 に表示する場合とがあるが、前記特別状況下において前記異なる側の操作部に対して操作  
 受付がなされて、該操作受付に応じた受付後変化の1つとして前記受付後出力音が出力  
 されない場合は、該操作受付を契機として、前記特別状況下において表示状態にあった前  
 記受付後表示を非表示にすることがないようになっており、

50

さらに、

前記操作許容状態において前記摸画像表示の周期的変化が所定時間単位で現れるように表示されている場合は、該摸画像表示に対応する前記操作部に対して前記操作受付が複数回許容されている状態にあるが、前記操作許容状態において前記摸画像表示の周期的変化が前記所定時間よりも長い時間単位で現れるように表示されている場合は、該摸画像表示に対応する前記操作部に対して前記操作受付が複数回許容されている状態にある場合と1回だけ許容されている状態にある場合とがあるようになっており、

さらに、

前記操作許容状態において操作受付が複数回許容されている前記操作部を操作した状態に維持したとき、該操作部に対する操作受付に応じた前記受付後変化が特定時間毎に実行される場合と、該操作部に対する操作受付に応じた前記受付後変化が特定時間毎に実行されない場合とがある

10

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

このような従来の遊技機では、遊技興趣の低下を抑制することが求められる。

20

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

手段1：遊技者による操作対象とされる操作部と、

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与する特典付与手段と、

30

前記操作部を摸した摸画像表示を行う摸画像表示手段と、

前記操作部に対する操作受付が許容される操作許容状態として、遊技者による押下げ操作がなされたときの操作受付は許容されるが前記摸画像表示として表示されていない操作部として第1操作部及び第2操作部がある操作秘匿許容状態を発生可能であり、該操作秘匿許容状態で前記第1操作部及び前記第2操作部のいずれかに対して操作受付がなされると、該操作受付に応じた受付後変化を生じさせる秘匿操作実行手段と

を備え、

前記操作秘匿許容状態において前記第1操作部に対する操作受付及び前記第2操作部に対する操作受付のいずれかがなされたときには、該操作受付に応じた受付後変化の1つとしての受付後表示が表示されているなかでも前記第1操作部に対する操作受付と前記第2操作部に対する操作受付とがいずれも許容されている特別状況下にある場合があり、当該特別状況下において、前記第1操作部及び前記第2操作部のうち前記操作受付がなされた側とは異なる側の操作部に対して操作受付がなされると、該操作受付に応じた受付後変化の1つとして、受付後出力音が出力される場合と、該受付後出力音が出力されない場合とがあるようになっており、

40

前記特別状況下において前記異なる側の操作部に対して操作受付がなされて、該操作受付に応じた受付後変化の1つとしての前記受付後出力音が出力される場合は、該操作受付を契機として、前記特別状況下において表示状態にあった前記受付後表示を非表示にして該操作受付に応じた受付後表示を新たに表示する場合と、前記特別状況下において表示状態にあった前記受付後表示を非表示にすることなく該操作受付に応じた受付後表示を新た

50

に表示する場合とがあるが、前記特別状況下において前記異なる側の操作部に対して操作受付がなされて、該操作受付に応じた受付後変化の1つとしての前記受付後出力音が出力されない場合は、該操作受付を契機として、前記特別状況下において表示状態にあった前記受付後表示を非表示にすることがないようになっており、

さらに、

前記操作許容状態において前記摸画像表示の周期的変化が所定時間単位で現れるように表示されている場合は、該摸画像表示に対応する前記操作部に対して前記操作受付が複数回許容されている状態にあるが、前記操作許容状態において前記摸画像表示の周期的変化が前記所定時間よりも長い時間単位で現れるように表示されている場合は、該摸画像表示に対応する前記操作部に対して前記操作受付が複数回許容されている状態にある場合と1回だけ許容されている状態にある場合とがあるようになっており、

10

さらに、

前記操作許容状態において操作受付が複数回許容されている前記操作部を操作した状態に維持したとき、該操作部に対する操作受付に応じた前記受付後変化が特定時間毎に実行される場合と、該操作部に対する操作受付に応じた前記受付後変化が特定時間毎に実行されない場合とがある

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

20

【補正方法】削除

【補正の内容】

30

40

50